

岡山支社

2006

環境レポート



中国電力株式会社

CONTENTS

CONTENTS

ごあいさつ	1
環境方針	2 ~ 3
環境管理目標および実績	4
環境への取り組み	5 ~ 9
編集後記	10

ごあいさつ

中国電力では、環境問題への取り組みについて従来から経営の最重要課題のひとつと位置付け、環境経営にグループ一体となって取り組んでいます。

こうしたなか岡山支社では、地域と協調した環境保全活動や環境に係わる社会貢献活動を推進し、社会とのパートナーシップを深める活動を展開しています。また、当支社では循環型社会の形成に向けて積極的に取り組むなど、環境に配慮した業務運営を進めており、平成17年8月に岡山県から環境に配慮した事業所として「岡山エコ事業所」に認定されました。

このたび岡山支社における環境活動の概要を環境レポートとして取りまとめました。この環境レポートをご覧いただき当支社の取り組みについてご理解いただくとともに、ご意見やご助言などをお寄せいただければ幸いです。

私たちは、地域のお客さまとの環境コミュニケーションを積極的に推進し、さらに充実した環境活動に取り組むとともに地域の皆さまから信頼され、愛される企業を目指していきます。

今後とも当社の事業活動に対するご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。



岡山支社長

小野 雅樹

環境方針

◆環境に配慮した事業活動の推進

岡山支社では、事業活動に伴う環境負荷の低減を図るための仕組みとして「環境マネジメントシステム（EMS）」を構築し、日々の業務に取り入れて地域の皆さまに信頼される支社を目指して積極的な活動を行っています。

(1)環境方針

EMSの展開にあたり、環境活動に対する理念および取り組みの方針を定めた「環境方針」を掲げています。

(2)推進体制

EMSの推進体制は支社長をトップとして、支社長が任命した責任者「環境管理推進者」のもと、各所属が環境方針の実現に向けた活動をしています。

各所属にはグリーントレーナーや環境リーダーを置き、EMSの運用を監査する内部監査チームおよびEMSの改善を審議する環境委員会を設けて継続的な改善を図っています。

環境方針

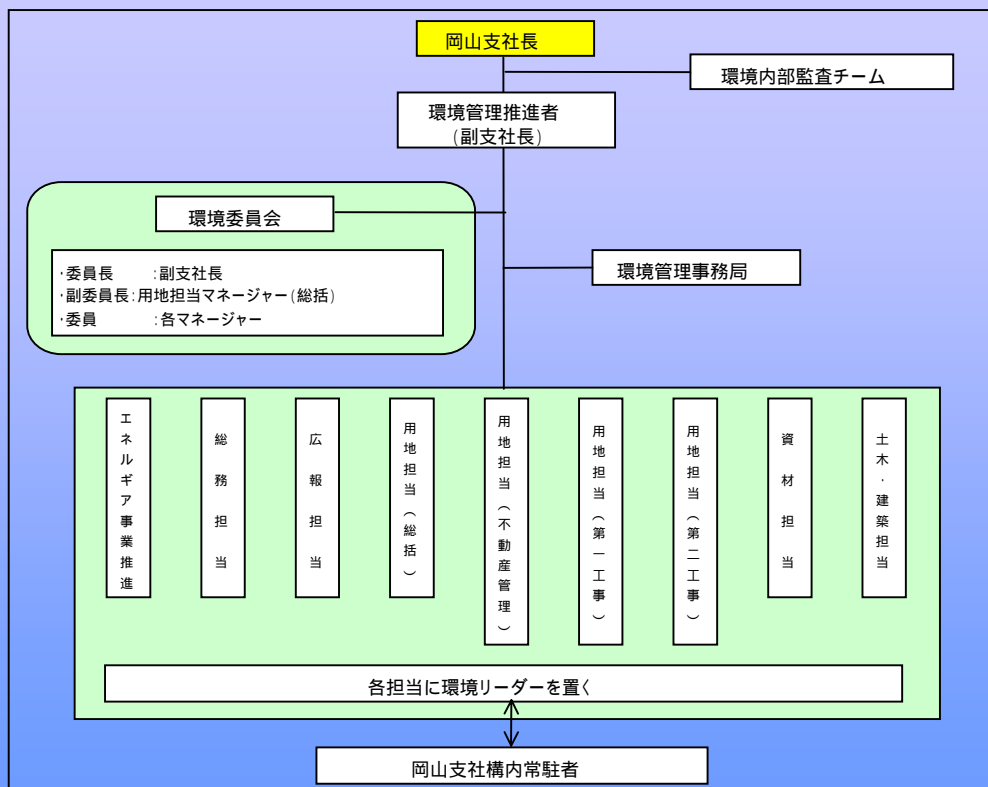
中国電力株式会社岡山支社は、「中国電力環境行動計画」に基づき、環境への取り組みを推進することとし、以下の環境方針を定める。

1. 環境に関する法律・条例・協定等および岡山支社が同意するその他の要求事項を遵守し、環境に与える影響の低減に努めます。
2. 環境汚染の予防と省資源・省エネルギーを推進します。
3. 廃棄物の発生抑制（リデュース）を第一に、再利用（リユース）、再資源化（リサイクル）の推進ならびに適正処理に努めます。
4. 環境目的及び目標を設定し、定期的に見直しながら環境マネジメントシステムの継続的改善に努めます。
5. 地域と協調した環境保全活動や環境に係わる社会貢献活動を推進し、社会とのパートナーシップを深めます。
6. 環境方針は文書化し、社員等に周知するとともに、一般の方にも公開します。

平成18年 8月31日

中国電力株式会社
岡山支社長

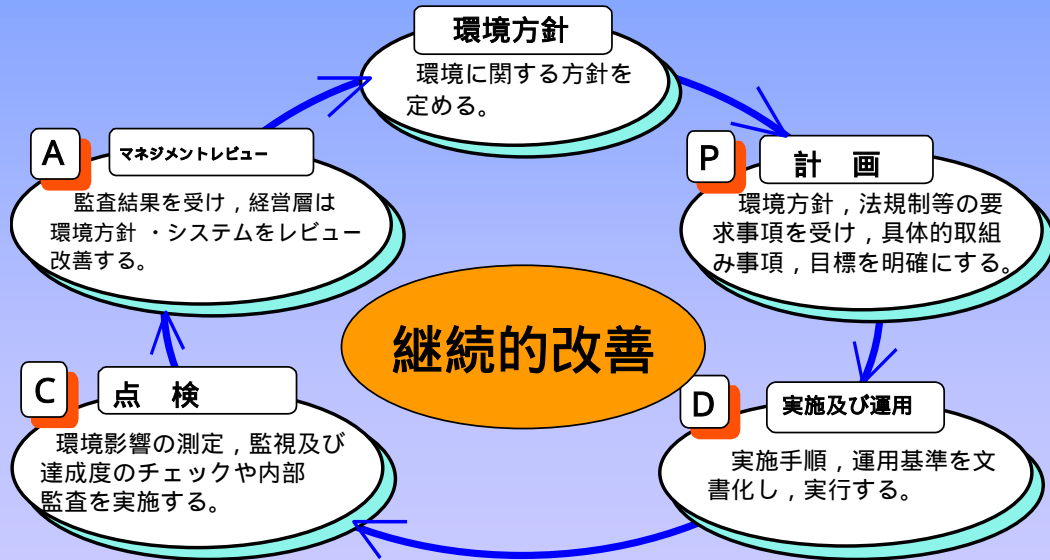
環境管理推進体制図



(3)環境管理目標の設定

事業活動に伴い環境に影響を与える項目を抽出し、それによる環境負荷を低減するための管理目標を設定しています。

年度末には1年間の活動の結果を評価して次年度の活動に反映しています。(PDCAサイクル)



(4)教育の実施

環境教育のリーダーとして、支社内各マネージャー全員をグリーントレーナーに任命し、社員の環境意識を啓発するため環境教育を実施するほか、社外講師による環境研修会も開催しています。

また、社員だけでなく、岡山支社の構内常駐のグループ企業等にも環境教育および意見交換を実施しています。



環境教育風景

(5)環境内部監査の実施

EMSが適切に実施され、継続されているか否かを確認するため、支社長が指名した「内部監査チーム」による監査を年1回以上実施しています。

(6)支社長によるEMSの見直し

環境内部監査の指摘事項を環境委員会などで審議して、支社長がEMSの見直しを決定し、継続的改善を図っています。

(7)法規制遵守の状況

事業活動のあらゆる側面において環境に関する法令を遵守しています。

環境管理目標および実績

中国電力環境行動計画で設定している全社環境管理目標を踏まえるとともに、岡山支社で抽出した環境影響項目から支社で管理する目標を設定して年度の取り組み計画を策定します。

2005年度の環境管理目標と実績および2006年度目標は以下の表のとおりです。

2005年度は要員増加と建物内設備増設に伴い「電気使用量」が未達成となったため、2006年度目標値は、2005年度取り組み結果と新たな設備増設計画をもとに評価・見直しを行い設定しました。2006年度は2005年度より目標値が増加しましたが、環境負荷のさらなる低減に努めていきます。

計 画			2005年度の実績	評価	2006年度 目標値
環境管理目標	目標値(年間)	方 策			
環境法規制等の遵守の徹底	点検実施率 100%	環境法規制等遵守状況点検手順の見直し 環境法規制等遵守状況の点検	100%		点検実施率 100%
電気使用量の削減	年間使用量 3,100Mwh以下	昼休み・残業時等に事務所内の不要な照明の消灯等	年間使用量 3,280Mwh		年間使用量 3,500Mwh以下
用紙使用量の削減	年間使用量 10ト以下	用紙使用量削減への積極的な取組(ハ・プレス、縮小コピー、両面コピー及び裏面利用等の推進)	年間使用量 9.7ト		年間使用量 10ト以下
ガソリン燃費の向上	11.7km/L以上	エコドライブの徹底(アイドリングストップ、暖機運転、空気圧点検、積載荷物の点検等)	11.67km/L		11.7km/L以上
事務所水使用量の削減	年間使用量 4,800㎡以下	節水意識高揚のための使用量実績周知 節水行動の徹底	年間使用量 4,579㎡		年間使用量 4,700㎡
リサイクル率の向上	リサイクル率 95%以上	建設廃材等の有効利用率の向上を通して産業廃棄物発生量を削減	リサイクル率 99%		リサイクル率 95%以上
一般廃棄物の低減	点検実施率 100%	ゴミの分別、廃棄方法の見直し 各階の可燃ゴミ出し状況の点検	点検実施率 100%		ゼロエミ達成に伴い、 目標から除外
事務用品類のグリーン購入比率の向上	岡山県の基準品目 100%	紙類・文房具類等グリーン購入調達の実施	100%		当社の基準品目 85%以上
環境教育の確実な実施	教育実施率 100%	環境教育の自主計画実施 各種セミナー、講習等への積極的参加	133%		教育実施率 100%
環境保全活動等の推進	活動時間 2H以上/人・年	清掃活動への積極的参加 環境保全活動の実施	6H以上/人・年		活動実施率 100%



: 目標達成レベルにあるもの



: 目標達成に向けて順調なもの



: 目標達成に向けて努力が必要なもの

環境への取り組み

◆ 事務所での環境への取り組み

✦ ゼロエミッション達成中

循環型社会形成への対応として、平成17年6月から取り組みを開始し、再資源化ルートの確立・分別ルールの徹底・分別状況パトロールの実施により、ゼロエミッションを達成することができました。

平成18年12月現在も達成中です。

ゼロエミッションとは？

1994年に国連大学が発表した「ゼロエミッション研究構想」から生まれた言葉で、「emission」が「放射(物)」「発散(物)」「排気」等を意味し、すなわち廃棄物等をゼロにしようとする考え方をいいます。

分別状況パトロール風景



✦ 環境講演会の実施

岡山支社では社員および近隣グループ企業社員の環境意識の高揚のため、社外講師を招き環境講演会を実施しています。(年1回)

環境講演会風景



✦ ITを活用した会議運営

近年、急速に発達したIT技術を積極的に活用し、生産性の向上、業務の迅速化・効率化を図るとともに、事業活動に伴う環境負荷の低減を目指した取り組みを行っています。

会議では用紙を使用せず、IT機器を活用した資料作成や会議資料の配布部数の削減などのペーパーレス化を推進しています。

会議風景



環境への取り組み

◆ 事務所での環境への取り組み

✚ グリーン購入の推進

中国電力グループは、平成16年10月に「エネルギーグループグリーン購入ガイドライン」を作成しています。

オフィス内で使用する物品については、環境にやさしいエコ製品(エコマーク商品等)の積極的な購入を推進しています。

(例：コピー用紙、文房具類、パソコン他)

グリーン購入ガイドライン

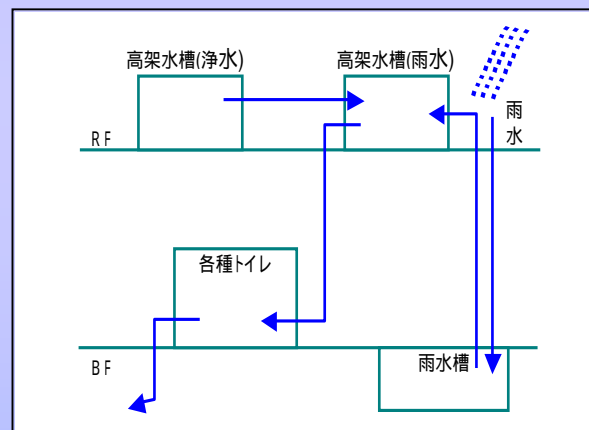


✚ 雨水の有効利用

岡山支社では、建物屋上に降った雨水を地下雨水槽へ貯水し、トイレ洗浄として利用しています。

(平成17年度雨水利用量1,860m³、上水使用量の29%)

雨水の利用



✚ 太陽光発電の利用

建物屋上に太陽電池パネル(72枚、最大出力10kw)を設置し、事務所電灯に使用しています。

(平成17年度年間発電量9,580kwh、
年間使用量の0.3%)

太陽光発電設備



環境への取り組み

◆環境コミュニケーション

✚ 岡山エコ事業所として認定

岡山県では、循環型社会の形成のための取り組みが先進的、かつ、優秀であると認められる事業所を「岡山エコ事業所」として認定し、その取り組みを広く周知することにより、循環型社会の形成に向けての取り組みの促進を図っています。

岡山支社は、平成17年8月5日に「岡山エコ事業所（一般事業所）」に認定され、環境にやさしいエコ製品の活用を積極的に推進しています。

岡山エコ事業所認定プレート



✚ 社外活動への参加

・岡山支社は、「旭川アダプトプログラム」に登録（平成13年5月）しています。これは旭川河川敷の里親となって清掃美化活動を定期的に参加するものです。平成18年度は一斉清掃にボランティア活動として述べ152名が参加しました。平成19年度も一斉清掃に参加する予定です。

旭川一斉清掃風景



・岡山支社は、「アースキーパーメンバーシップ制度」に登録（平成14年12月）しています。地球の温暖化を防ぐために、環境負荷低減活動を継続的に行うもので、省エネ・省資源・エコドライブの取組み目標を設定し、目標達成に向けた活動を実施しています。

・その他、以下の環境関係団体に加入し、地域に密着した環境活動に取り組んでいます。

エコパートナーシップおかやま（平成14年8月～）

おかやま森づくり県民基金事業実行委員会（平成12年7月～）

地球温暖化防止プロジェクト推進会議（平成13年12月～）

岡山市事業系一般廃棄物減量化・資源化推進協議会（平成16年8月～）



アースキーパーメンバーシップ会員証

環境への取り組み

◆環境コミュニケーション

操山自然休養林の清掃活動

他の事業所とタイアップして、岡山市内の操山自然休養林の清掃活動を毎年実施しています。

草木とのふれあいを通じて、自然の大切さを実感出来る大変有意義な活動となっています。

休養林清掃風景



社会福祉施設の清掃活動

・岡山支社は、社会福祉施設の電気設備点検や清掃活動を毎年実施しています。

・平成18年度は、施設に入園の方々と清掃活動に併せて花の苗の植樹を実施しました。当日は天候に恵まれ、スコップやクワを片手に、緑や自然の大切さを感じながら、さわやかな汗を流すことができました。



社会福祉施設清掃風景



花の苗植樹風景

環境への取り組み

◆環境コミュニケーション

✚ わくわくEスクール(電気教室)の実施

中国電力では次世代層に環境やエネルギーに興味・関心を持っていただくため「エネルギー教育支援活動」を実施しています。当支社では【夏休み！子供エネルギー教室「わくわくEスクール」】を行い、身近な電気について考え、便利な生活が地球環境とどう関わっているのか、そのために家庭でどんなことができるのかを親子で話し合ってもらう機会を提供しています。



編集後記

◆環境管理推進者から

地域社会から信頼されるよう努めます

平成18年8月、当支社が環境への取り組みを開始して以来、初めて大規模な環境マネジメントシステムの見直しを実施しました。これはISO14001:2004に準拠した見直しであり、従前に比べより業務に密着した環境活動の推進を目指すこととしました。

当支社は今後も、環境レポートやホームページでの情報開示により、企業の社会的責任を果たすことで、地域社会から信頼されるように努めます。

今後ともご支援・ご協力よろしくお願ひいたします。



副支社長 国近 浩二



中国電力株式会社 岡山支社

所在地：〒700-8706 岡山県岡山市内山下1丁目11番1号 うちさんげ電気ビル

TEL：(086) 222-6731

FAX：(086) 222-8496

アクセス：JR岡山駅より東山行路面電車で「県庁通り」下車 徒歩3分